科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
疫学概論	２年次　後期	必修	講義	１単位（１５時間）	宮西　邦夫

授　業　概　要

ＥＢＭ、根拠に基づく保健・医療活動が常識の時代になり、疫学は、医師、保健師、看護師等、多くの保健医療の専門家にとって、必須の基礎科学となった。本講では、「人間集団を対象とし、その集団における健康に関連する状態や事象の分布や頻度及びその要因を調べ、その結果を元に健康増進や疾病予防を図る学問である」との疫学の定義に基づき、具体的事例を示しながら、疫学の概要について解説する。

到　達　目　標

１．疫学の定義、指標、疾病発生の原因解明のための手法を述べる。
２．疫学研究の対象選択、抽出法、研究方法、スクリーニングの方法について述べる。
３．記述疫学、分析疫学、横断研究、生態学的研究について述べる。
４．症例対照研究（後向き研究）、コホート研究（前向き研究）、介入研究について述べる。
５．因果関係、交絡因子、統計学的手法、疫学研究と倫理について述べる。

実務経験のある教員

回	学　習　内　容	担当教員
1	疫学の定義、疫学的な考え方と疫学が取り扱う分野、歴史上の疫学の業績	宮西　邦夫
2	疫学で用いられる指標	
3	疾病発生の原因解明のための手法、疫学研究の対象選択の基本的条件、抽出法 研究方法、スクリーニング	
4	記述疫学	
5	症例対照研究、研究上生じ易い選択・情報・交絡バイアス	
6	コホート研究（進め方、考慮すべき条件、解釈における注意点）	
7	介入研究の定義と特徴、インフォームド・コンセント、目隠し法、効果判定、 因果関係、交絡因子、統計学的手法、疫学研究と倫理	
8	まとめ	

学　習　方　法

あらかじめ教科書に基づいて、講義用資料を作成・配付し、その内容について解りやすく解説する。
復習を重ねましょう。

評　価　方　法

〔評価方法〕
科目修了試験

先　修　科　目

なし

教科書、参考書

〔教科書〕
基本からわかる　看護疫学入門　　大木秀一著　　医歯薬出版株式会社
〔参考書〕
疫学　－基礎から学ぶために－　日本疫学会編　南江堂